

2019年 4月 3日

埼玉県内LPガス充填所 各位

一般社団法人埼玉県LPガス協会

充填所における容器流出防止指針の取り組み状況の調査について（お願い）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。弊社事業の運営につきましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「西日本豪雨」の際に4か所の充填所・配送センターの容器置場から3,000本を超えるLPガス容器の流出があり、TVニュース等に取り上げられました。これにつきましては、経済産業省の高圧ガス小委員会（昨年11月1日開催）においても取り上げられるなど、再発防止を強く求められているところです。

全国LPガス協会は、充填所等からのLPガス容器の流出防止等を定めた業界自主基準の「G高-002-2018 液化石油ガス容器置場における容器転倒・転倒及び流出防止措置指針（平成30年10月24日改定）」（以下、「指針」という。）を改定し、再発防止を図るべく「① 該当容器置場のリスク区分の調査」、「② リスク区分に応じた流出防止措置指針の実施」を中心とした指針の徹底を求めており、弊社から埼玉県内のLPガス充填所様に本件について過日ご通知したところです。

このたび充填所・容器検査所・プラットフォーム型デポステーションを所有しているLPガス事業所の流出防止指針の取り組み状況について、全国LPガス協会から調査依頼がございました。誠に恐縮ですが、記載要領（別添2）を参照いただき、調査票（別添1）に必要事項をご記入の上、5月24日（金）までに埼玉県LPガス協会宛FAXまたは電子メールにて送信くださるようお願い申し上げます。

記載要領（ワード）および調査票（エクセル）のファイルデータは埼玉県LPガス協会のホームページ（アドレス：<http://www.saitamalpg.or.jp/>）の「LPガス事業者向け」コンテンツに掲載いたしましたのでご利用ください。

以上

（本件担当：総務課 米田）